宮沢洋一参院議員・自

日税連会長をはじめ多

一先生方の税理士による一

しては最大のもので

一要望実現に向けて本日 す。次年度の税政改正

た。特に年末調整及び から多くの発言があっ

9日現在の入会議員数

て自治体の負担増にど

は232人 (衆議院1

まざまな質問があ う対応するかなど、さ

める。先生方も是非ご 事など忘れて一気に読 ることを目的とし平成

制について、また確定

原点とされる▼上下2

や所得の格差を生んだ

税理士も職員も

個人単位で加入

できる生命保障。

(災害割増特約付) (死亡・高度障害を保障)

東秀優日税政会長は

民党税理士議連は各党

税理士制度改革推進議 いて開催された自民党

事務局長など147人 幹事長、うえの賢一郎

(会長=

(代理出席含む)

らの要望には是非ご協 きます。地元後援会か の活性化を推進してい り、今後も後援会活動 ホテルニューオー

|数の日税連役員も同席

|後援会は全国で約24

幹久日税連調査

制度改革推進議員連盟

議連からは西田昌司

税制改正建議書を説明

要望書を受け取る宮沢洋

一は建議・要望項目の中

席し、太田直樹日税連

日税政会長より「公明 太田会長に続き東秀優

|後援会は現在全国で11

党議員の税理士による

席

のご協力をお願

ご参加の先生方

いさつをした。 いします」とあ

からの賛同意見が相次

った。

については多くの議員

委員長)を ·隆史国対

説明するために要望項

目説明資料の抜粋版を

本税理士会連合会との 開催された公明党・日 館(千代田区)において

事長ら多数が出席し

雄会長、西田実仁幹 公明党からは、北側

秋山政策委員長から

側一雄衆院議員・公明

なアプローチという観 は国会議員への効果的 参議院議員会館B

陳情に先立

107会議室において

の説明等を行った。

「明党との政策懇話会に出席

税制改正について意見交換

た、今回の一斉陳情で

関する打合せや税制改

会議では主に陳情に

直し、消費税法におい ては役員給与税制の見

正のプロセスについて

国対委員会合同

令和6年度税制改正要望に関する

長、正副幹事長が出席

|から、法人税制におい

編集発行人

本 税理

料は会費の中に含みます

特集・正副幹事長の所信表明 地方短信・吉井章後援会が設立総会を

455

のために事業承継に関 おり、コロナ禍の対応

する取り組みに着手で

説「真珠とダ 野夏生氏の小 出会った。桐

と所得計算上の控除か 的な人的控除のあり方 得税法においては基礎

に係る対応期限の延

若者達を主人公に、そ

た証券会社に入社した

かれている。史上空前 の当時の凄まじさが描

れておりま

ご協力をお願 していきま

いします」と

タートしたインボイス 行われた。10月からス では活発な意見交換が 出席した議員との間 る▼バブル崩壊後、

員も同席した―写真。

あいさつがあ

低迷を続けて「失われ がヤクザの経理担当と して登場するのは笑え

次の世代につなげていきたいもの

改正建議書の説明を行

より、令和6年度税制 最後は殺される」と告

が広まり、現在の雇用

の好景気に、日本中が

場人物の一人が「大人 たち」に「さんざん利用 ある▼物語の最後で登

ご夫婦の生命保障。

(死亡・高度障害を保障)

それは、税理士どう

時代が舞台である。 初めにかけてのバブル 和の終わりから平成の

ブルというと不動産価

活動において最も重視

議員会館等を訪れ、多

院議員会館及び参議院

を行っていただきた

い。また、今回の陳情

らの項目について重点

との説明があった。

うコピーに興味をそそ

本の帯にある

イヤモンド」

する項目は法人版事業

税理士と その配偶者のみが 加入できる

モバイルサイトはこちら

税理士と配偶者、 それぞれの親が 加入できる 介護保障。

(要介護2以上で給付)

税理士も職員も 個人単位で加入 できる年金積立。

(月々1万円から積立可能)

詳細のお問合せ お申込みは



TEL 03-5740-0321

http://www.zeirishikvosai.com

日本税理士共済会は、公益財団法人日本税務研究センターが運営する「日税研通信ゼミ」を支援しています。

制改正建議書に基づ

、年末調整実施の時 及び所得税の確定申

|委員が令和6年度税

ヒアリングでは、大

期限の後倒し、法の

事業承継税制に係る

委員の他、各単位税政

連の選挙対策担当役員 が会場参加し、合わせ

に実施されたものであ

税政連の選挙運動のた

質疑応答が行われた。

副幹事長、

国対委員会

令違反の無いように万 行う選挙活動の中で法

国対委員長が講師とな

|キストとし、 公職選挙 めのサブノート」をテ

法及び政治資金規正法

国対委員会におい

研修会は長谷川隆史

において実施した=写

総選挙が行われた場

税政連や後援会が

本研修は衆議院解散

選挙関連法研修会を日 日税政は10月30日、

価の適正化の三つの項

立憲民主党ヒアリングに出席

税制改正について活発に議論

グ・意見交換を行う

の税制改正のヒアリ

選挙関連法研修会を開催

選挙二法、正しい理解を

| てウェブ配信が行われ

見の税制調査会が次年

本会議は、立憲民主

した―写真。

研究部委員と共に出

税理士制度推進議員連盟

日税政役員は11月16 す。単に推薦させてい いて多くの立憲民主党

め日税連役員も同席し 無所属·比例東京) 推進議員連盟 議連からは海江田万 海江田万里衆院議員 と考えており、地元で 令和6年度税制改正建 挙支援を行っておりま った際は、是非ともご 置を推進していきたい す。今後も後援会の設 税理士による後援会が 税連調査研究部長より 申し上げます」とのあ 理解とご協力をお願い いさつがあった。 後援会設立の動きがあ 末吉幹久日 力強い選 | 問が寄せられ、関心の |議書に基づき、法人版 特に確定申告期限の後 の適正化、年末調整実 応期限の延長、取引相 施の時期及び所得税の 高さがうかがえた。ま 倒しについて多くの質 の三つの項目につ 確定申告期限の後倒し 質疑応答において 出席した議員から

|についても意見があ さまざまなテーマーった。

一オンタックスの仕組み一り、 ガソリン税のタックス

理解を求めた。

衆議院第一議

松義規衆院議員(立民 道下大樹衆院議員 例九州)の他、調査会 末 との意見があった。 期間自体が短いため期 外国に比べ日本は申告 間そのものを伸ばする 東京6区)からは「諸

民主党のヒアリング おいて開催された立憲 員会館(千代田区)に

一で活発な意見交換を行

から所得税の確定申告 貴之衆院議員(立民・ の質問が相次ぎ、落合



なかったが、どちら すことが 嫌いでは 体を動か ろいろなゴルフ場に 行ってみたいと思っ ルフ場があるそうだ が体力が続く限りい

味が多かっ かというと観劇、茶 道などインドアの趣 アラフィフの手習 目的地をゴルフ場と 決まっておらず、そ ゴルフ仲間は毎回 るが競技を行 の時々ではあ



税理士事務所と関与先を守る安心の補償

業賠償責仟保険 加入のおすすめ

お問合せ先 (株)日税連保険サービス

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-11-8 日本税理士会館 5 階 電話 0120-320-912 FAX 03-5435-0907

ホームページ ぜいばいほけん 検索 📠

www.zeirishi-hoken.co.jp

(主契約)は、税理士の過失がなければ納付を免れることができた 「多く払い過ぎた本税」「還付が受けられなかった本税」を主に対象としています。

(例)うっかりミスなど

税法上の選択誤りや届出失念

いか?ということで

ゴルフを始めた。今

楽しく見るようにな

目的地探し」となり

のは本当に幸せなる

き合いの輪ができた 知らない人とのお付

いスコアには触れな

ると、何か主人と一 に手がかからなくな が一段落し子供たち

退屈だったゴルフの

昔、父が見ていて

大人になってもなお

ても仲良くなれる。

過ごすのでと いながら終日

九州北部会

- ・優遇措置の適用失念
- ・一般に修正が認められるケースでの更正請求の期限徒過

さらに、「**事前税務相談業務担保特約」**をオプションで追加すれば、主契約にお ける税理士業務以外でのアドバイス誤りにより過大納付税額(還付不能税額を含 む)が発生した場合も対象となります。

- (例)・合併に際しての助言誤りで繰越欠損金の期限切れが生じた
 - ・法人設立時の資本金に関する助言誤りで免税期間が短縮された

依頼者に損害を与えた場合に、賠償が可能であることが職業専門家としての要件 とも言われています。

専門家責任を果たすための一つの手段として、加入をおすすめしています。

保険契約者(団体契約) 日本税理士会連合会

かつ安定的な税制と、税務

戦後の日本における長期的

シャウプ使節団が来日し、

感を覚える。

昭和24 (1949) 年に

行政の確立を図るため、ご

仔じのシャウプ勧告がまと

(3)

より現実に即した調整が加 年の税制改正に反映され、

プ勧告が直接税を主体とし 的な見直しである。シャウ

入された適格請求書等保存

方式はさらに消費税を複雑

改正を望むところである。

たる例である。10月から導

像の構築と財政を見据え、

長期的な視野に立った税制

連メンバーは232人

581号(11月1日号) に誤植がありました。

会報「日本税政連」第

は正しくは「秋野

公」とありますの

た。これにより同議

った。(令和5年11月

四国会

「木村幸弘」

します。

参議院議員57人) とな 、衆議院議員175人、

2 面

「南十字星」で、

お詫びして訂正いた

改革推進議員連盟に

自民党の税理士制度

石原正敬

衆·比例東海

議員連盟ニュース

9日現在

一寄せられた。

できた」などの意見が 貢献しないことが理解

仁木博文

は「木村幸博」です。

9面「出席議員一覧

とありますのは正しく

新たに次の議員が入会

お詫びと訂正

められた。この勧告書の基

本原則は昭和25(1950)

金等控除・基礎控除の一体

副会長、

、幹事へそれぞれ就

に対する自覚」を求めてい

「国民の納税義務

める割合は17・7%であっ 消費税導入当時の税収に占

そうならないのが現在の消

り前大臣3人が小委員長、

自民税調のメンバーも決ま

税を基本とした税制の構築

税制改正の時期が来た。

目民党ヒアリングに出席

令和6年度税制改正について要望



制等に関する政策懇談 小企業関係団体を対象 本会議は「予算・税 | 期及び所得税の確定申 年末調整実施の時

長と共に出席した=写 久日税連調査研究部部

制に係る対応期限の延

|衆院議員(自民・宮崎

熊本4区)、古川禎久

食良・

3区)、櫻井充参院議

ヒアリングに、末吉幹

|制改正建議書に基づ

明し、理解を求めた。 告期限の後倒し等の項 目を出席した議員へ説 宗清皇一衆院議員(自

に対し、熱心に耳を傾 などの議員が出席し、 員(自民・宮城選挙区)

国民民主党ヒアリングに出席

要望項目について説明

大畑智宏日税連調

アリング・意見交換を 度の税制改正要望のヒ

吉部長が令和6年度税一月6日、衆議院第一議 |山典久政策委員長は11 費税」から「支払った消費 民主党のヒアリング おいて開催された国民 員会館(千代田区)に 査研究部副部長と共に

会議においては、末

適正化が図られた(国税庁 たる税制の合理化と負担の このシャウプ勧告は直接 消費税は34・8%に上る。 所得税の合計が税収に占め 現在では法人所得税、個人 る割合は51・8%であり、 を納付する、という単純な 税」を差し引いてその差額 税法であると思うのだが、

変化していく中、直接税中 ことになる。 心の税制から間接税を含め たものがほぼ倍増している 税収の構造がこのように 思うのは私だけであろう 立っているのではないかと か。複雑化した経済社会、 税であり納税者の性善説に 所得税、法人税は申告納

長期的な視野に立った税制改正を た税全体の見直しが必要と と考える輩は多くなる。し グローバル化した国際経済 を考えると、税を逃れたい かし税を逃れた所得(お金)

昨を求めた

れているが、こんな時こそ

フである。今年の税制改正

う大きな目玉はないといわ

うである。このシャウプ勧

ることを目的としていたよ

と税の使途に関心を持たせ 告納税制度により納税意識 る。納税義務の自覚とは申

も進み(11月14日現在)い

任された。補正予算の審議

よいよ自民税調のキックオ

制改正に取り組んでいただ 将来を見据えた根本的な税

し、給与所得控除・公的年 の中で出てくることに違和 最近では配偶者控除の見直 ように行われてきている。 告が現在でも税制改正議論 人所得税の見直しが毎年の 経済社会の変化に伴い個 争の具になりやすい。政争 考える。税制は時として政 り複雑化した消費税法が最 と考える。特例措置等によ 国家の在り方を見据え、国 家の財政を基本に税制を構 築していくべきではないか の具ではなく、真に将来の と、直接税から間接税への るのも一つの方法と考える はなく、出口で税を把握す ことになる。 いだろうか。国全体の将来 流れができてくるのではな は必ずどこかで消費される 入口で税を把握するので

> 出席した―写真。 党の税制調査会が次年一畑副部長が令和6年度 本会議は、国民民主 行うものである。 ヒアリングでは、大

> > 延長についても併せて 税制に係る対応期限の

項目であ 建議・要望 議書の重要 説明を行った。

の廃止につ いて重点的 直し及び軽 引範囲の見 の非課税取 **减税率制度** 減税率制度が低所得者 らは「今回の説明で軽 議員が出席し、議員か 東海)の他、調査会の 衆院議員(国民・比例 滋賀選挙区)、田中健 紀子参院議員(国民 浅野哲衆院議員(国民 から大塚耕平参院議員 茨城5区)、 (国民・愛知選挙区) 当日は、国民民主党 嘉田由

選んでよかった! JDI

で「秋野公造

I®|が会計事 入力負荷"を大幅に削減!

仕訳入力、年末調整、確定申告。会計事務所の"三大入力負荷"をJDL AIが大幅に削減。 繁忙期だけでなく年間を通じた業務改善で、会計事務所が大きく変わります。

AI-OCR 仕訳入力システム™ AI-OCR 年末調整入力システム™ AI-OCR 確定申告入力システム™

お仲間の税理士に、ぜひJDL AIの評判をお聞きください!



事務所にいながら30分でよく分かる! もちろん無料!

JDLの[AI-OCR]を お申込みはこちら Webデモンストレーション JDL AI 検索 で体感!



株式会社 日本デジタル研究所 本社/〒136-8640 東京都江東区新砂1-2-3 203(5606)3111(大代表) JDLホームページアドレス https://www.jdl.co.jp/

日税政は、9月28日の第57回気 期大会で東会長を選任し

の役員改選を終えた。正副幹 事長に就任の抱負を聞いた。

ば速やかに対応をして 入後も、問題点があれ 長もインボイス制度導 いくと言われておりま 幹事長 | 合会の方針に添い、税 は、

イス制度対応に関する 盟でも日税連と協議を しながら今後もインボ ²。日本税理士政治連 理士の社会的、経済的

事長に就任し、太田前 受けて5月に後任の幹 れ、怒涛の1年半を過 局等の皆様に支えら 年3月に急逝された渡 せていただきます。昨 ごしました。 会長、各単位税政連の **邉輝男前幹事長の後を** 再び幹事長を務めさ 副幹事長、事務 |を担う者として相応し |ました。幹事長の重責 度幹事長を拝命いたし 9月の定期大会後の正 半でありました。今年 応をしてまいります。 副会長会において、再 問題点を洗い出し、 いのか、自問自答を重 あっという間の1年

れまで政策委員会を3

令和4年度収支決算

財務委員長

有坂

信彦

担当させていただきま 期、直近は副委員長を

において承認された

した。第57回定期大会

させていただき、協議 制改正の時期であり、 を重ねながら対応にあ 日本税理士会連合会調 たりました。 算研究部の会議に陪席 の活動を進めてまいり | 拝命いたしました。こ | す。 東会長を支え、日税政

日税政の政治活動目的と

策委員会活動方針

長1期目は日税連の制

要な課題です。

政策委員長

秋山

典久

連における議論の結果

を受け、その実現を目

す。日税政として日税 約4条に規定していま とを目的とする」と規 要な政治活動を行うこ 人制度導入前最後の税

昨年末は、インボイ

ねながら、引き受ける

ことといたしました。

この度、

という活動方針に基づ

と健全な運営を図る」

本連盟の財政の強化

選任され財務委員長を | き、活動してまいりま

折執行部が本

ご承知のとおりであ りませんでした。 り、満足な結果ではあ えるよう陳情を重ねま 対応策を検討してもら を議員の先生方に説明 まな問題点があること 会と協力し、インボイ **人制度導入にはさまざ** 、導入後の実務的な た。結果については 各単位税政連、後援 策委員長2期目に選任 副幹事長3期目、

目民党税調の宮沢会

一されました。政策委員

ーも税理士会において重 の中心であり、どちら 書のとりまとめが会議

一政を確立するため、必 租税制度並びに税務行

則40条に規定する政策

政策委員会を構成す

委員会の所掌事項「本

す。日税政会務執行規

ました。

人の委員が担当しま

る活動方針が決議され ど」政策委員会におけ

推薦され選任された11

ための税理士制度及び

るとともに、納税者の 経済的地位の向上を図

政

改正について、調査研

制度部では税理士法

い、税理士の社会的、 士会連合会の方針に添

「本連盟は、日本税理 日税政の目的として

せん。

日税政政策委員会 各単位税政連から

絡調整、税理士業務職

単位税政連との協議連

引き続き、日税連の

域に係る情報収集な

動をしなければなりま

| 策の検討、日税連及び

指して日税連に添い活

とができました。 の会議に陪席をするこ 度部会と調査研究部会

究部では税制改正建議

事長就任にあたり 日税政活動の目的 税理士制度及び租税制 この目的達成のために 条に規定しています。 的とする」と規約第4 もに、納税者のための 治活動を行うことを目 立するため、必要な政 地位の向上を図るとと | 発になるよう、 税理士 度並びに税務行政を確 会の活動が活発になる 携しながらこの目的の す。そして日税連と連 よう努力してまいりま による国会議員等後援 実現のため努力をして

声川

裕

げます。

「日本税理士会連

を心よりお願い申し上 皆様のご指導ご鞭撻



今年度に限り税理士会 の組織強化助成金を の会費収納率は減少傾

会議が主流だったこと コロナ禍によりウェブ から、会議費等が予算 において、支出面では に対し大幅な減少とな |うお願い申し上げま ら、ウェブ会議から従 役立ていただきますよ 軸となっていることか 入率の向上のためにお 化は、委員会活動が基 日税政の活動の活性

財政状況を鑑み、令和 りました。 5年度は、単位税政連 次年度繰越金増加の

援活動の充実や会費納 特別強化助成金」を計 0円に増額した「組織 員数×100円を20 上しました。更なる後 その成果はすべての税 とから、効率の良い運 価が上昇傾向にあるこ 連の要望実現であり、 用と合理的な活動に努 通費、宿泊費等々、物 に2697万円を計上 めてまいります。 日税政の目的は日税

|前の対面開催へと戻る|部の会員から財政負担 理士が享受します。

|9月に開催された定期 政策の策定、長期的政 議」については、本年 立案及び税理士業務の 連盟の基本施策の企画 確保・拡充対策の審 大会において「具体的 きます。 も連携をして、納税者 政治活動を実行してい 行政を確立するための び租税制度並びに税務 のための税理士制度及 をはじめ他の委員会と 聞き、また国対委員会

|る各委員からの意見を | 願い申し上げます。 員の皆様のご支援をお 政の協議連絡調整を進 制度部会及び調査研究 ただき、日税連と日税 部会に陪席をさせてい めていきますので、

の税理士のために活動 | 税連と連携してすべて 力をお願い申し上げま から分担金を納入して しなければなりませ 方式へのご理解とご協 います。引き続き分担 国組織を維持・強化し 頂く分担方式を取って ていくため単位税政連 そのため日税政は全

選任され、組織委員長 ことになりました。 を担当させていただく この度、 現在、各単位税政連 副幹事長に 組織委員長 |組織率向上についての であり、担当委員会と 向が続いております。 取り組みは喫緊の課題 してその責任の重さを

|ことを見通し、会議費 円を計上しました。交 開催を含め1050万 は、選挙関連法研修会 しました。選挙対策費 一の理解と協力を得られ なくても、日税政は日 痛感しているところで

活動の活性化を

財政の強化と委員会

一活動が今まで以上に活

動が大切です。委員会

は日税政各委員会の活



低下の影響は、 ます。税政連の組織率 | ます。 とされる税理士会との | んでいく所存です。 ご るためには、車の両輪 否めませんが、改善す | 連が抱える組織率低下 その活動状況を十分に | めにしっかりと無償独 容が十分に会員に伝わ るための活動を行って | 勝ち取ってきたもので 更なる協力体制の強化 政連の会員への発信力|です。 税理士制度の維 と」が挙げられます。 っていないこと、また | 々が未来の税理士のた ひとつとして「活動内 が望ましいはずです。 税政連会員であること | 税政連の諸先輩方の精 税理士会会員が当然に が必要であると思われ | よろしくお願いいたし が不足していたことは | 持・発展のために税政 伝える機会が少ないこ | 占業務である税理士制 から鑑みれば、本来、 おります。活動の目的 この点について、税 |させていくことは責務 組織率低下の原因の ひいて | 度を守り、そして発展 す。 |があるのだと感じま 今の時代を生きる我

挙支援と陳情

国対委員長 長谷川 隆史

の国対委員長を拝命い 期に引き続き、2期目 ら就任いたしました前 | もと、国対委員長とし たしました近畿税理士 この度、任期途中か | 長、吉川裕一幹事長の て、与えられた職務に 取り組む所存です。 国対委員会活動の大

川隆史です。東秀優会「支援」と「陳情」とな

税政連はわが業界の

私たちの税理士制度を

在し、税理士法上の建 維持、発展のために存 題です。

を一つでも多く実現す | 理士法改正運動により 議権に基づき取りまと | 当たり前に存在するも められた税制改正要望 のは、税理士会そして のではなく、数次の税 |す。私たちが税理士と |低下に繋がる大きな問 力的な活動により現在 して仕事をしていける は税理士会の影響力の 現在の税理士制度は

坂 田

理解、ご支援をどうぞ の課題について取り組

政治連盟幹事長の長谷 | きな2つの柱は「選挙

任され、引き続き広報

において副幹事長に選

後援会活

動

この度、正副会長会

ある会報の発行が重要

の結果や成果、活動に

ただくことになりまし 委員長を担当させてい

後援会対策委員長

河合

省吾

成のため、後援会を通

体となるために

に伝えていきたいと思 を、正確にそして迅速

連携し、それぞれの地 税政は、単位税政連と

域に約330余ある税

より得られた情報など

|ています。そのため日

北海道税理士政治連盟 事長に選任されました

に多くの内容を伝える

一への働きかけのみなら

務省や国税庁の官公庁 正となるためにも、財

っています。

そこで、日税政は各単

広報委員長

小島

善弘

方針に添い、税理士の

後援会を通じて、要望 理士による国会議員等

日税政は、日税連の

ります。

機会を設けることによ 心に、より多くの懇談

「選挙支援」に向け

「選挙支援」につい

実施が確実視されてい 年間に、令和6年中の る衆議院の解散総選 現執行部任期中の2

努めます。

ての必要な情報収集に

の国政選挙の実施時期

会員に向けては、前述

また全国の各税政連

す。これについては、 選挙が控えておりま 通常選挙と2度の国政 **各党の政調会等との連** ん施される参議院議員 令和7年7月頃に に合わせて、政治資金

絡強化を図るととも 推薦国会議員を中 一ます。 の選挙に対する正しい の実施を計画しており 規正法及び公職選挙法 め、各単位税政連での 認識の研修と普及のた |選挙関連法研修会|

> 唯一の税務の専門家と 権限ある官公署に提出 税制改正に対して、日 して税制改正建議書を 本税理士会連合会は、 ご存じの通り毎年の 陳情」について ます。 |情] の実施を目指して を行い、推薦国会議員 いきたいと考えており を中心に網羅的な

| 建議を実現するため、 政党・国会議員等への しています。 日本税理士政治連盟 この日税連の税制 |目指してまいりますの 願い申し上げます。 で、併せてよろしくお だけますような活動を 理解を更に深めていた 連の国対委員会へのご 各単位税政

ン方法についても検討 り、実施時期やプレゼ 位税政連との連携を図 税 制改正 0 建

議・要望の実現の

参加をお願いし

ます」

ていくことが大切で 税政連の組織率を高め

ものと思っておりま

大きな成果につながる けることが、その先の

より、税の計算自体は

ません。税理士として

今後はAIの活用に | いただかなければなり

なる税負担を理解して

の地味な政治活動を続

なりません。

。 税制改正建議の実

副幹事長

谷

幹夫

現や今後の税理士制度

の改正に向けて、多く

時代の変化に相応して

また、税理士制度が

ると考えられます。例

めには専門家としての

誰でも出来るようにな | 責任ある仕事をするた

えば、外国の公認会計 | 資格をさらに明確にし

士でも税額の計算はで | ていくべきものと思い

[|ます。

しく利益が享受される

の会員が集まらなけれ

ば、要望の実現はまま

士法は10年単位をめど 発展するために、税理

取引を租税の課税標準 きます。しかし、経済

にどのように反映させ

|新入会員の皆様には、

最後に、税理士会の

|活動を行っておりま

この度、再度、 よろしくお願いいたし 幹事長の谷幹夫です。

さて、日税政は日税 しかしながら、各

や今後の税理士制度の 減少傾向にあります。 税制改正建議の実現

ならないものです。

|も税理士法の改正に向

け、時代に即応した改

をすべきかに税理士の

|りとし、末永く税理士

な時、どのような判断 | う制度であることを誇 もあります。このよう | の国家財政の基盤を担 るか判断が必要な取引 | 税理士制度が、わが国

ております。これから

に改正が進められてき

制改正の要望を伝える 活動です。各議員へ税 動はとても地味な政治 にあたっては、短時間 税政連の日ごろの活

発展のための政治活動

単位税政連の組織率は

図る運動を展開し、税 いて、政治的に実現を 連の基本方針に基づ

間の橋渡し役の一助に え、税政連と会員との を的確にかつ詳細に伝 をしていかなければな 理士会会員すべてに等 りません。 まとめ、見直しの陳情 したいと思っていま これらの活動の内容 は、税理士会会員の皆 るような紙面の内容に |のためには、税理士会 制や税理士制度の改善 と思っています。 少しでもしていきたい す。会員が一体となれ ることが必要になりま 員が一丸となり活動す 今後とも会員の皆様

の皆様の力をお借りし | で、大事な役目となり | ます。この会報は、全 税政が行っている活動 配布されています。日 国の税理士会員全員に |ため、必要な政治活動 |制度及び租税制度並び |納税者のための税理士 向上を図るとともに、 に税務行政を確立する 社会的、経済的地位の

て、職務を全うする所

広報委員会として 日税政の機関紙で

一を行うことを目的とし 題点が生じてくると考 れ、今後いろいろな問 ボイス制度が実施さ えられます。これらを 等の実現を目指して活 特に今年度は、イン

> の陳情となります。こ一充分な理解がなければ た何度も面会を求めて 夫が必要であり、ま ず、立法府の国会議員

力と理解があってこそ べての税理士会員の協 税政連の活動は、す

ます。 協力をお願い申し上げ のご理解、ご支援、ご

し、再検討しなければ ならない状況にありま り、各後援会も地区や 組織等の異動等を考慮 区の区割り変更も重な た状態になっていま コロナ前に比べ激減し 1回開催すべき総会も | よう 「後援会活動のて びき」の現状に即した 改訂、そして「全国後 よう企画を実行してい 義な活動が展開できる も議員にとっても有意 指し、税政連にとって なお一層の活性化を目 を開催し、情報交換と 援会活動活性化会議.

一成り立つものです。 携を密にしていきたい 位税政連、後援会と連 勉強会や国政報告会、 る上で貴重であり、 と考えております。 に開催できるよう、単 そして懇親会を積極的 り同志であります。 援会は自分の味方であ 今後は総会に限らず 後

のご指導をいただきな お願いいたします。 く所存です。よろしく がら職責を全うしてい された副幹事長の皆様 今年に入り新型コロ

的な後援会活動への参 加をよろしくお願いい 会員の皆様には積極 任の重大さを感じてお ります。会長、幹事長 くのは初めてであり責 したが、副幹事長に就 経験させていただきま 10年間、幹事を4年間 四国税理士政治連盟幹 をはじめとして、 日税政におきまして この度、日税政副幹 過去に政策委員を 再任 う。多くの単位会では していることでしょ へ移行しました。全国 染症法上の分類が5類 ナウイルス感染症の感 感染症対策で証票伝達 この証票伝達式の時に 式が休止している間、 ていると思われます。 への証票伝達式も復活 の単位会での新入会員 新型コロナウイルス

> 加入率は減少の一途を | 日入会させるのは非常 税政連への新入会員の 納税者に国家の基盤と一たします。 公正な立場」で判断し、 最近ようやく証票伝達 でさえも同様でした。 較的加入率の高い四国 専門家としての責務が|として仕事をするため たどっていました。比 税理士は 「独立した | 活動に積極的にご参 誠志 す。 | 得て対処したいもので の時が唯一の機会と心 に困難です。新規入会 に入らなかった人を後 だということを再認識 かどうかが非常に重要 加、ご協力をお願いい 勧奨の案内文を配布し にも、各単位税政連の 自分の言葉で説明でき いたしました。税政連 る人間がその場にいる ているだけではなく、

を説明しご理解を得て | ただき、ご支援ご協力 必要であるということ | にはこの事をご理解い 式で話をさせていただ あるが故に政治活動が | との信頼関係があるか 税理士会は特別法人で | 援会を通じた国会議員 き、税理士法や税法が | 改正も、税政連の活動 借りねばならぬこと、 法律である以上その改 柷政連という別組織が|す。 どうか会員の皆様 出来ないこと、だから|らこそ実現していけま 止には国会議員の力を 結果は上々で、入会 す。 | 士による国会議員等後 |約330余りある税理 |により培われた全国に をお願い申し上げま 税制改正も税理士法

|会も制約され、原則年|に後援会を運営できる| 会員の皆様がスムーズ まえ、当委員会として 一報は政治活動を展開す に持つ我々税理士の情 細企業や事業主を顧客

たします。

|出し、本連盟規約第4

員との面会や陳情の機 |コロナ禍においては議 盟活動の根幹ですが、

達

候補者を国会等へ送り わゆる「税理士党」の 諸施策」を所掌し、い 会の活動支援に関する による国会議員等後援 当委員会は「税理士

や吉川裕一幹事長のも 責任の重さを痛感して おります。東秀優会長 員長の経験から、広報 **委員長の重要性を感じ** くおりますし、改めて これまでの2期の委 広報委員や事務局 して2期目を担当いた「条に掲げる「目的」 後援会対策委員長と

(5)

3期目になります。

担当しています。 員の政治活動の支援を じ日常及び選挙時に議

後援会活動は政治連

このような現状を踏

議員にとって中小零

東)の設立総会が開催

催された。

(公明・比例北関

士による石井啓一後援 加市)において「税理

若松謙維参院議員(公

(公明・埼玉選挙区)、|援会規約及び役員人事

関東信越税理士政治連盟

明・比例)を迎え会員

含め総勢22人により開

の議案が満場一致で可 議案審議に入り、全て 案を説明した。その後、

決承認された。

された一写真。

副会長、新井正埼玉県

長に梅田隆志会員が選

びに来賓紹介をし、議

員が開会のあいさつ並

税連・日税政会長から

続いて、太田直樹日

の祝電が披露され、大

島勝後援会会長のあい

総会では、兼田博会

任された。寺門孝彦発

入石敬関東信越税政連 当日は来賓として、

より西田実仁参院議員

起人が設立趣旨書、

後

り「小選挙区初挑戦の さつの後、石井議員よ

立総会は閉会した。

来賓祝辞の後に、

不定期で

配信日は

ください=

谷を随時配

引き続き、飯田房義

による吉井章

が勉強できる機会を設

ーを発揮して税政連の | 応えていきたい。 日本

ランヴィア京都(京都 11月12日、ホテルグ 榎会長より「多くの

市)において「税理十 の設立総会が開催され による吉井章後援会」 (自民・京都選挙区)

満近税政副会長、長谷 弘敬近税政会長、田達 出席があった。 L 井章 参院議員、 総会では、発起人松 隆史近税政幹事長の 当日は来賓として、

援会は設立された。初 員が議長となり、全議 幹事長には松永会員が 案が可決承認され、後 発起人代表の榎和哉会 意書が読み上げられ、 水幸大会員から設立趣 この会長には榎会員、

選任された。

会が設立総会を開 税理士の協力により後一若手税理士と国会議員 近畿税理士政治連盟 | 援会の設立に至った。 おいて役員改選後の新 島善弘委員長)を日本 第3回広報委員会(小 第3回 日税政は11月16日、

|れた。吉井議員のパワ|を通じ、皆様の要望に|あいさつがあった。 により後援会が設立さ 抱負が述べられた。 けて協力していく」と 「すばらしいメンバー また、那須会長より 国会議員の先輩や人脈 だきたい」とのあいさ | でいくために、山積す 要望実現にご尽力いた 援会設立に感謝する。 つがあった。 吉井議員からは「後 |が国力を上げ前に進ん る諸問題に取り組んで

いく。税制のことに関 しても皆様よりご指導

をいただきたい」との

「広報委員会を開催 日税政の活動状況を会 一達するとともに、業界 動等について会員に伝 されており、会務執行、 ために原則年8回発行 税理士による後援会活 をテーマに、東京税理

している。

会構成員の他、吉川裕

会議には、広報委員

幹事長が出席した。

会議では人事案件の

メンバーにより開催し

編集方針の決定、校正

ールについての申し

関紙「日本税政連」の 報告が行われた他、機

の編集作業を行った。 合わせを行い、12月号

税制改正要望フォーラムを開催 東京税理士政治連盟

て東京税理士会との共 (千代田区)におい 衆議院第一議員会 り、軽減税率制度の廃 期限の後倒しなどに関一区)、岡本三成衆院議 止、所得税の確定申告 する要望」の説明があ

|東京)、山田美樹衆院

ついて

衆院議員(自民・比例

令和5年度収支予算に 令和4年度収支決算、

|10・4 正副会長会||

役員人事について

ッションでは、パネリ ストとして、越智隆雄

9·28 第57回定期大

進め方について

・幹事会=定期大会の

会を開催

する説明があった。 続くパネルディスカ

日税政の動き

議員(自民・東京1

員(公明・東京

8·1 正副幹事長会 | 10·13 広報委員会 =

宏東京会調査研 12区)、大畑智

大会議案について 8・9 幹事会=定期

|10・16 | 幹事会=定期

集について

大会及び正副会長会に

究部長、吉川裕

8·18 広報委員会=

|おける人事決定事項に

東京税政連副

9月号会報の企画・編 ついて

集について

10・24 政策委員会と

ナー2023を開催し 「令和6年度税制改正」 このフォーラムは

日本税政連

員に報告し理解を得る | を取り巻く政治動向な どの情報を提供 員会は主に新入 を行い、関係議員との 制改正要望の説明とパ 士会と東京税政連の税 意見交換をとおして、 ネルディスカッション

らは忌憚のない

9・27 役員候補選考

| 10・31 | 自由民主党・

会=日本税理士政治連 | 税理士制度改革推進議

パネリストか

和4年度の会計監査

修会を開催

8·28 会計監査=令 10·30 選挙関連法研

広げられた。 心な討議が繰り 意見があり、熱

9・28 正副幹事長会 関係役員が出席

盟会長候補について

| 員連盟総会に東会長他

長が務めた。

コーディネータ 会長の5人で、

ーは湊政策委員

定期大会議案について | を開催

8・23 正副会長会= | 国対委員会が合同会議

配布を行ってい おり」の改訂・ 子「税政連のし 目的として、冊 会員向けに税政 の最新動向に関する理 実を図ることを目的に 会および東京税政連の 解を深め、東京税理士 与党税調における議論

しおりは令和6 年度に改訂を予 る。なお、この 和6年度税制改正に関 政策委員長による「令 まず最初に、湊昭子

要望実現」活動の充 メールマガジン「日本税政連ニュース」

信しています。

メールマガジンのバ

一政策懇談会に吉川幹事

予算・税制等に関する

11・1 自由民主党・

長が出席

では、税制改正陳情の 日本税理士政治連盟 | 会などをメールマガジ 議員との懇談 ス」として配信してい ン「日本税政連ニュー

希望者募集

理士政治連盟ホームペ ックナンバーは日本税

ージで閲覧可能です。 機関紙「日本税政連」

を務めた災害対策のエ 前防災から災害対応、 キスパートとして、事 復興を進めてきたこと であり、国土交通大臣 河川氾濫は大きな脅威 八潮市、三郷市では、 と謝辞が述べられ 災害が頻発す 特に草加市、 |きた石井議員には税理 員が石井議員と和やか 生命と暮らしを守って している。 深めた。 の幹事長として活躍を であり、現在は公明党 士業界ならびに中小企 な雰囲気の中、懇親を 平成5年7月に初当 現場を歩き、国民の

> 盟ホームペ 希望の方 は、日本税 ージの専用 理士政治連

会が設立総会を開催

土による

井啓

時に後援会を設立して

幹事長の司会で懇親会

ます。配信

のバックナンバーも閲

|策委員長が出席

税理士会連合会との政 11・7 公明党・日本 に吉川幹事長・秋山政 税制調査会ヒアリング 11・6 国民民主党・

多くの会

り必要事項 録を行って 上、配信登 を入力の フォームよ

メルマガ登録

| |11・14 立憲民主党・ |係役員が出席 一策懇話会に東会長他関

盟総会に東会長他関係

メルマガバッ クナンバー

税制調査会ヒアリング 税理士制度推進議員連 11・16 立憲民主党・ に吉川幹事長が出席

11・28 後援会対策委 集について 役員が出席 11·16 広報委員会= 12月号会報の企画・編

|員会=副委員長の選任

について

写真で見る

日觀歐の觀測改正照情語動

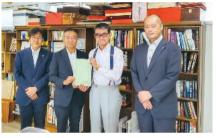


(7)

阿部知子議員(立民・神奈川12区)



二郎議員(自民・神奈川14区)



太郎議員(自民・神奈川15区)





牧島かれん議員(自民・神奈川17区)



山際大志郎議員(自民・神奈川18区)



中谷真一議員(自民・山梨1区)





石原宏高議員(自民・比例東京)



海江田万里議員(無所属・比例東京)

東京地方



学議員(自民・神奈川5区)



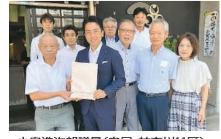
古川直季議員(自民・神奈川6区)



笠浩史議員(立民・神奈川9区)



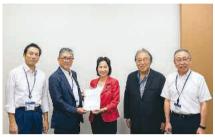
田中和徳議員(自民・神奈川10区)



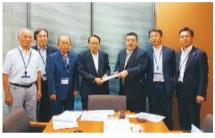
小泉進次郎議員(自民・神奈川11区)



下村博文議員(自民・東京11区)



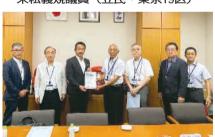
松島みどり議員(自民・東京14区)



平沢勝栄議員(自民・東京17区)



末松義規議員(立民・東京19区)



小田原潔議員(自民・東京21区)



萩生田光一議員(自民・東京24区)



松本洋平議員(自民・比例東京)



※写真特集は次号へも掲載予定です。

東京



辻清人議員(自民・東京2区)



松原仁議員 (無所属・東京3区)



平将明議員(自民・東京4区)



鈴木隼人議員(自民・東京10区)

(8)

福田達夫議員(自民・群馬4区)



小渕優子議員(自民・群馬5区)



村井英樹議員(自民・埼玉1区)



新藤義孝議員(自民・埼玉2区)



黄川田仁志議員(自民・埼玉3区)



穂坂泰議員(自民・埼玉4区)



枝野幸男議員(立民・埼玉5区)



柴山昌彦議員(自民・埼玉8区)



山口晋議員(自民・埼玉10区)



日本

税

政 連

額賀福志郎議員(自民・茨城2区)



葉梨康弘議員(自民・茨城3区)



梶山弘志議員(自民・茨城4区)



国光あやの議員(自民・茨城6区)



永岡桂子議員(自民・茨城7区)



簗和生議員(自民・栃木3区)



中曽根康隆議員(自民・群馬1区)



井野俊郎議員(自民・群馬2区)



笹川博義議員(自民・群馬3区)



上田勇議員(公明・比例)



松野博一議員(自民・千葉3区)



野田佳彦議員(立民・千葉4区)



浜田靖一議員(自民・千葉12区)

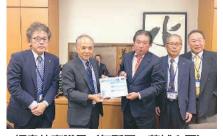


櫻田義孝議員(自民・比例南関東)



石井準一議員(自民・千葉選挙区)

関東信越



福島伸享議員(無所属・茨城1区)



甘利明議員(自民・比例南関東)



三谷英弘議員(自民・比例南関東)



浅尾慶一郎議員(自民・神奈川選挙区)



佐々木さやか議員(公明・神奈川選挙区)



三浦信祐議員(公明・神奈川選挙区)



牧山ひろえ議員(立民・神奈川選挙区)



森屋宏議員(自民・山梨選挙区)



永井学議員(自民・山梨選挙区)



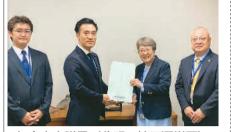
赤池誠章議員(自民・比例)



清水真人議員(自民・群馬選挙区)



西田実仁議員(公明・埼玉選挙区)



矢倉克夫議員(公明・埼玉選挙区)





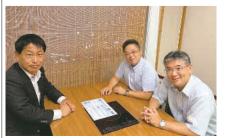


打越さく良議員(立民・新潟選挙区)





うえの賢一郎議員(自民・滋賀2区)



武村展英議員(自民・滋賀3区)



日

鷲尾英一郎議員(自民・比例北陸信越)



-議員(自民・比例北陸信越)



国定勇人議員(自民・比例北陸信越)



泉田裕彦議員(自民・比例北陸信越)





務台俊介議員(自民・比例北陸信越)



上月良祐議員(自民・茨城選挙区)



高橋克法議員(自民・栃木選挙区)





宮下一郎議員(自民・長野5区)





牧原秀樹議員(自民・比例北関東)



田所嘉德議員(自民・比例北関東)



石川昭政議員(自民・比例北関東)



五十嵐清議員(自民・比例北関東)



福重隆浩議員(公明・比例北関東)



藤岡隆雄議員(立民・比例北関東)





土屋品子議員(自民・埼玉13区)



西村智奈美議員(立民・新潟1区)



細田健一議員(自民・新潟2区)





-議員(立民・新潟5区)



梅谷守議員(立民・新潟6区)



若林健太議員(自民・長野1区)



井出庸生議員(自民・長野3区)



後藤茂之議員(自民・長野4区)



伊東良孝議員(自民・北海道7区)



逢坂誠二議員(立民・北海道8区)



武部新議員(自民・北海道12区)



鈴木貴子議員(自民・比例北海道)



堀井学議員(自民・比例北海道)



中川郁子議員(自民・比例北海道)



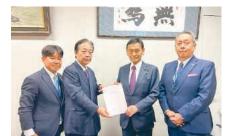
おおつき紅葉議員(立民・比例北海道)



高橋はるみ議員(自民・北海道選挙区)



岩本剛人議員(自民・北海道選挙区)



末松信介議員(自民・兵庫選挙区)



伊藤孝江議員(公明・兵庫選挙区)



堀井巌議員(自民・奈良選挙区)

北海道

上以冶建盟第一地区云此共



道下大樹議員(立民・北海道1区)



高木宏壽議員(自民・北海道3区)



中村裕之議員(自民・北海道4区)



和田義明議員(自民・北海道5区)



東国幹議員(自民・北海道6区)



宗清皇一議員(自民・比例近畿)



盛山正仁議員(自民・比例近畿)



こやり隆史議員(自民・滋賀選挙区)



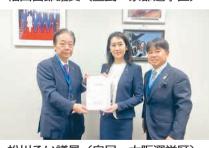
西田昌司議員(自民・京都選挙区)



吉井章議員(自民・京都選挙区)



福山哲郎議員(立民・京都選挙区)



松川るい議員(自民・大阪選挙区)



杉久武議員(公明・大阪選挙区)



加田裕之議員(自民・兵庫選挙区)



勝目康議員(自民・京都1区)



泉健太議員(立民・京都3区)



本田太郎議員(自民・京都5区)



池下卓議員(維新・大阪10区)



北側一雄議員(公明・大阪16区)



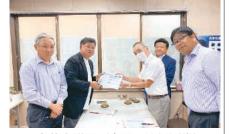
関芳弘議員(自民・兵庫3区)



松本剛明議員(自民・兵庫11区)



大串正樹議員(自民・比例近畿)



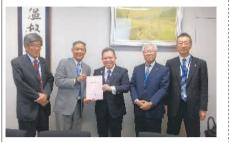
田中英之議員(自民・比例近畿)



大野泰正議員(自民・岐阜選挙区)



渡辺猛之議員(自民・岐阜選挙区)



酒井庸行議員(自民・愛知選挙区)



藤川政人議員(自民・愛知選挙区)



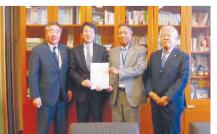
里見隆治議員(公明・愛知選挙区)



田島麻衣子議員(立民・愛知選挙区)



斎藤嘉隆議員(立民・愛知選挙区)



大塚耕平議員(国民・愛知選挙区)



伊藤孝恵議員(国民・愛知選挙区)



野田聖子議員(自民・岐阜1区)



棚橋泰文議員(自民・岐阜2区)



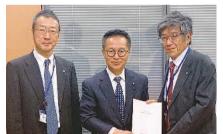
武藤容治議員(自民・岐阜3区)



金子俊平議員(自民・岐阜4区)



古屋圭司議員(自民・岐阜5区)



古川元久議員(国民・愛知2区)



近藤昭一議員(立民・愛知3区)



鈴木淳司議員(自民・愛知7区)

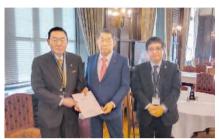




秋葉賢也議員(自民・比例東北)



亀岡偉民議員(自民・比例東北)



金田勝年議員(自民・比例東北)



寺田学議員(立民・比例東北)



櫻井充議員(自民・宮城選挙区)



寺田静議員(無所属・秋田選挙区)

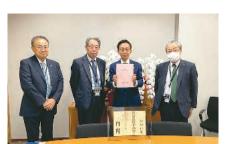


舟山康江議員(国民・山形選挙区)

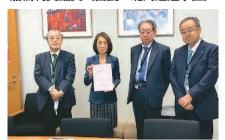


若松謙維議員(公明・比例)

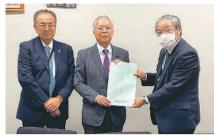




船橋利実議員(自民・北海道選挙区)



徳永工リ議員(立民・北海道選挙区)



横山信一議員(公明・比例)





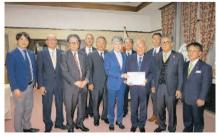
江渡聡徳議員(自民・青森1区)



神田潤一議員(自民・青森2区)



階猛議員(立民・岩手1区)



鈴木俊一議員(自民・岩手2区)



津島淳議員(自民・比例東北)



全税共扱いの保険にご加入の方は、 お得にご利用いただけます!

全税共の会員サービス



事業承継にお悩みの関与先はいらっしゃいませんか?

事業承継(M&A等)顧客紹介制度

M&Aのみならず、親族・従業員承継や廃業に伴う不動産売却など あらゆる角度から事業承継をサポートします。

本件に関するお問い合わせ先

三井住友信託銀行

二升任及信託銀行 人生100年応援部民事信託共創チーム 03-3286-8229

経験豊富な税理士が税務に関わる悩みやご相談にお答えします

悩む前にまず相談 電話による税の無料相談

公益財団法人日本税務研究センター内(直通) 03-3492-6016

月~金 10:00~11:45、13:00~14:45

共催:日本税理士会連合会・(公財)日本税務研究センター 支援:全国税理士共栄会



介護の悩みを電話でサポート

24時間365日利用できる電話による介護の相談窓口

ご相談例

- ・介護認定を受けるにはどのような手続きをするのか
- ・訪問介護を受けたいが、どこに相談したらよいか
- ヘルパーを頼みたいがどうしたらよいか
- ・夫婦で入居できる介護付有料老人ホームを探したい 等

業務委託先:SOMPOヘルスサポート(株)

全税共会員専用フリーダイヤル 0120-009-73

入会金割引

健康で豊かな人生を全ての人に

健康相談・セカンドオピニオン手配サービス

全税共会員は入会金が割引に

「高度な医療が必要らしいが、どうしたら良いか解らない」

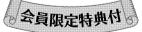
「専門医の意見を聞きたいが…」

そんなご要望にお応えするための

理想的な健康医療サービスをご提供する会員制健康クラブ

提携先:ティーペック(株)

土坑六事務で行任 (株)日税ビジネスサービス 0120-155-551 全税共事務代行社



24時間365日、 いつでも見守り駆けつけます

ホームセキュリティ



こんな方におすすめします!

- ・高齢の両親と離れて暮らしていて心配
- ・共働きで留守にすることが多い
- ・女性だけの家庭なので心配等

提携先:セコム(株)

セコムホームマーケットデスク 0120-756-892 ※全税共会員であることをお伝えください



「いつも」と「もしも」をサポート

みまもりサポート

安心して老後の生活を送りたい、 もしものときの「駆けつけ」から、 ちょっとした体調に関する「相談」まで。 家族みなさんの安心をお約束いたします。



提携先:綜合警備保障(株)

ALSOK รู้บริงาง - ยุวาง - ยุวาง - **0120-39-2413** <24時間対応> ※全税共会員であることをお伝えください

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館 4 階 TEL 03(5740)8331(代) FAX 03(5740)8333 全国税理士共栄会 全税共の事業は、ホームページでご案内しています。 http://www.zenzeikyo.com/